

「長野市農業振興アクションプラン」 の実施状況について

長野市農林部・農業委員会事務局

FEEL NAGANO, BE NATURAL

この街で、わたしらしく生きる。長野市

長野市農業振興アクションプランについて

長野市農業振興アクションプラン

長野市農業振興条例第10条に基づく、農業及び農村の振興に関する計画

【計画期間】 令和4年度～令和8年度の5年間

【将来像】 三実一体で実現する力強い長野市農業

【体系】

重点施策	大項目	中項目	小項目
施策1 多様な担い手づくりと農地の有効利用の推進	① 農業の多様な担い手の確保と育成 ② 農地の有効利用と農業生産基盤の整備	ア 中心的な担い手となる農業者の育成 イ 新たな担い手の確保 ウ 農業者を支える団体の活動支援 ア 優良農地の確保と農地の有効利用 イ 農業生産基盤の整備と維持管理	
施策2 地域の特性を活かした生産振興と販売力強化の促進	③ 地域の特性を活かした生産振興 ④ 農産物の販売力強化と他産業との連携 ⑤ 農業・農村に対する理解の促進	ア 主要農畜産物の生産振興 イ 中山間地域の生産振興 ウ 安全・安心な農産物づくり エ 災害対策・野生鳥獣対策 ア 販路の拡大 イ 付加価値の向上 ア 地産地消・食文化の伝承 イ 都市と農村の交流	
			40の具体的な取組

➤ 将来像の実現に向け、2つの重点施策のもとに、40の小項目を実施

➤ 4つの指標を設定し、進捗度合いを管理

【報告及び公表】長野市農業振興条例第11条に基づき、毎年市議会に報告し公表

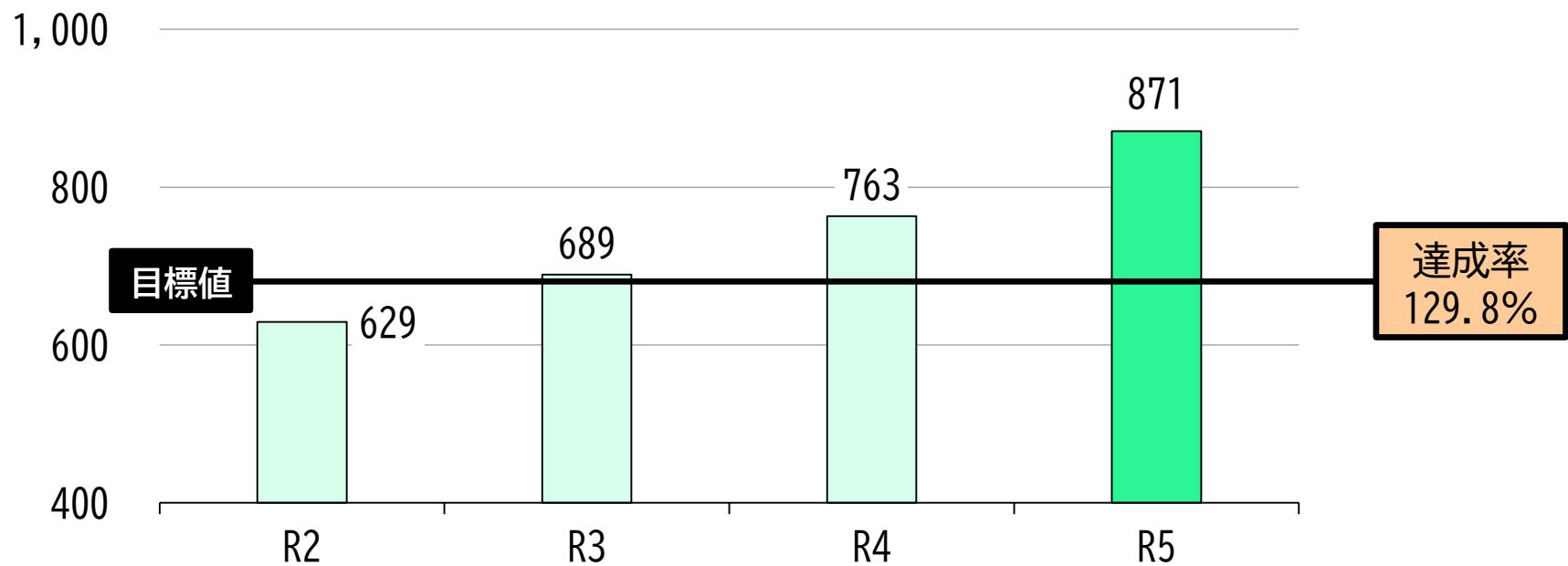
	指標名	内容	現状値 (令和2年度)	令和5年度	目標値 (令和8年度)
1	地域の中心経営体 (経営体)	各年度末時点で人・農地 プランに掲載されている 経営体の数	629	871	671
2	農地の利用権設定 面積 (ha)	農業委員会事務局農地情 報公開システム登録面積	752.7	904.4	992.7
3	果樹の新品種・新 技術導入による栽 培面積 (ha)	りんご新わい化、ぶどう 新品種の栽培面積推計値	120.5	154.7	180.5
4	計画期間の市農業 生産額の累積 (億円)	市全体の農業生産額の令 和4年産から8年産まで (5年間)の累積	192.6	395.1	1,020

指標の状況①

1 地域の中心経営体(経営体) ※積み上げグラフ

各年度末時点で人・農地プランに掲載されている経営体の数

	現状値(R2)	R3	R4	R5	目標値(R8)
実績値	629	689	763	871	671



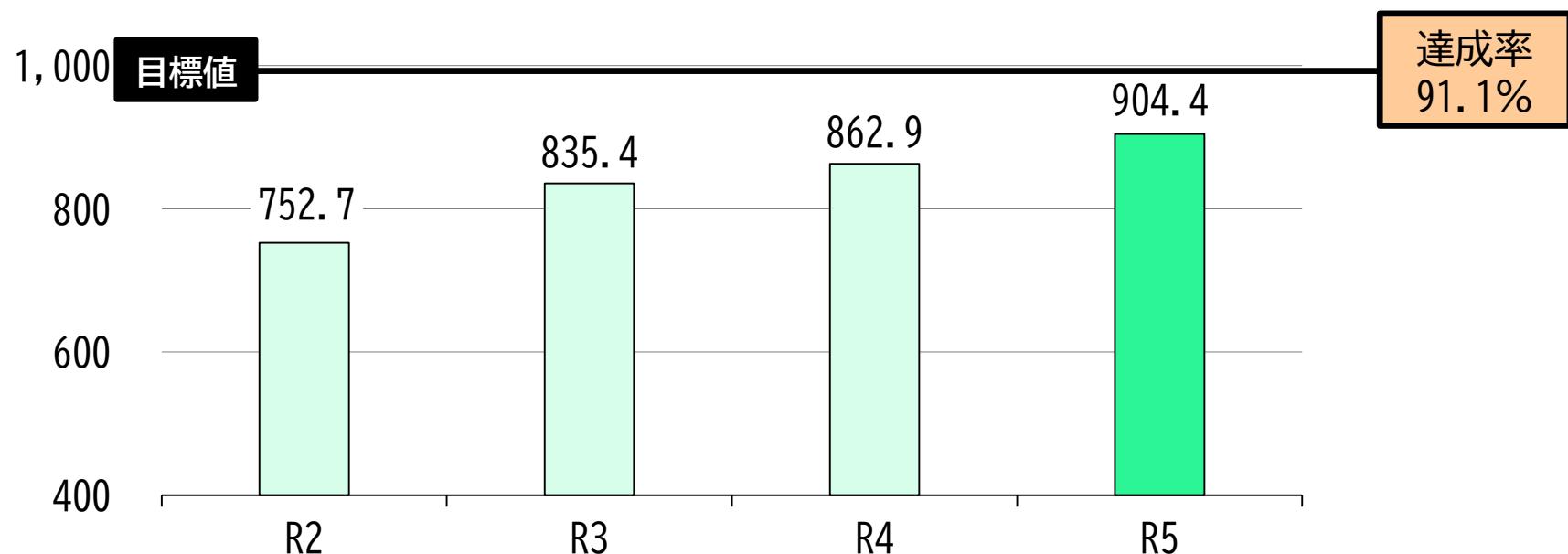
地域の中心経営体は、令和2年度より242経営体増で目標達成
【要因】農地中間管理事業の利用者増

指標の状況②

2 農地の利用権設定面積(ha)

農業委員会事務局農地情報公開システム登録面積

	現状値(R2)	R3	R4	R5	目標値(R8)
実績値	752.7	835.4	862.9	904.4	992.7



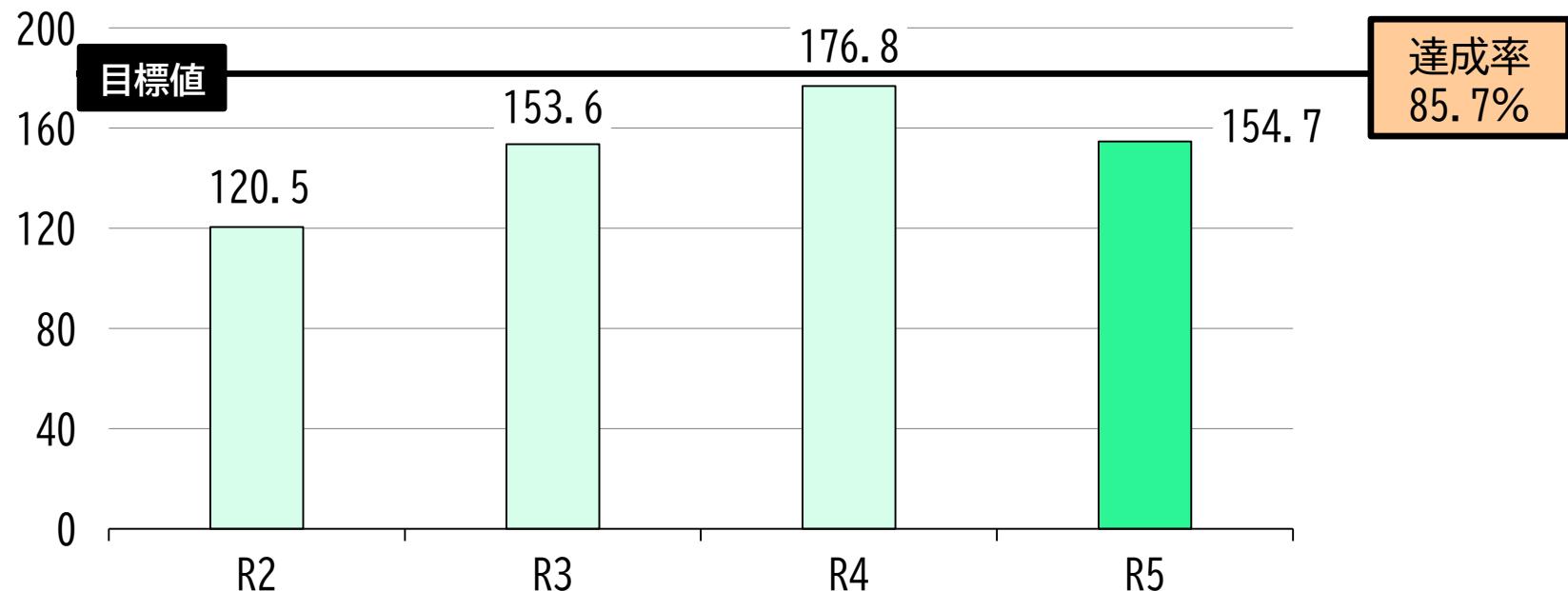
農地の利用権設定面積は、令和2年度より151.7ha増と概ね順調に推移
【要因】農業者の高齢化や後継者不足に伴い、担い手への権利移動が進んだもの

指標の状況③

3 果樹の新品種・新技術導入による栽培面積(ha)

りんご新わり化、ぶどう新品種の栽培面積推計値

	現状値(R2)	R3	R4	R5	目標値(R8)
実績値	120.5	153.6	176.8	154.7	180.5

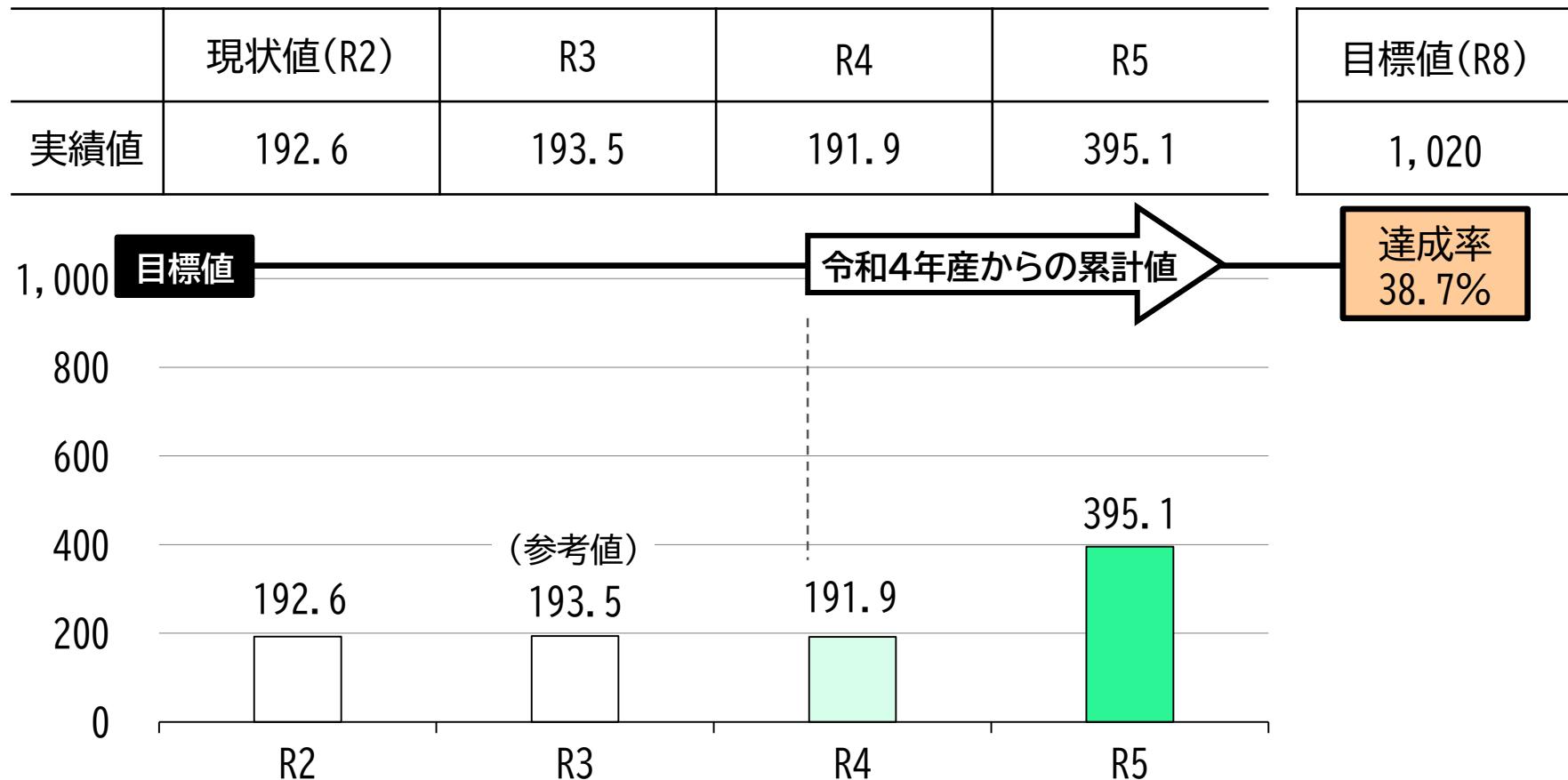


果樹の新品種・新技術導入による栽培面積は、令和2年度より34.2ha増加しているものの、
令和4年度より22.1ha減少

【要因】農家数の減少（ぶどうは栽培面積が増加しているものの、りんごの減少が大きい）

4 計画期間の市農業生産額の累積(億円)

市全体の農業生産額の令和4年産から8年産まで(5年間)の累積



計画期間の市農業生産額の累積は、令和5年度に203.2億円増と順調に推移
【要因】 農産物価格の上昇 など

- 総務省のローカル10,000プロジェクトを活用して、長野市ワイン・シードル特区認定後、市内初となる専業ワイナリーを設置する事業者を支援
- 支援額 5,000万円（国1/2、市1/2）



R6.5.10に行われた竣工式
[篠ノ井有旅地区]



ワイナリーに隣接のぶどう畠
[篠ノ井有旅地区]

- 農業経営基盤強化促進法に基づき、地域における将来の農業のあり方を明確化する「地域計画」の策定のため、市内33地区で農業者の皆様と話し合いを実施
- 延べ112回開催／参加者延べ1,973人
- 地域計画は令和7年3月末までに策定予定



R5.10.25 更北地区



R6.3.4 信州新町地区



R6.3.12 朝陽地区



R6.3.14 若穂綿内地区

- 農業生産性の向上と経営安定化を図るため、農道やかんがい施設などの農業生産基盤の整備を実施
- 農道整備 59箇所 L=1,729m
- 水路整備 113箇所 L=2,271m
- 防災重点用ため池の地震耐性評価 5箇所

農道新設[小田切国見]

<施工前>



<施工後>



水ノ田新池[信更町氷ノ田]

<地震耐性評価>



<地質調査実施中>



- 農地や住宅地を大雨等河川の増水による水害から守るために排水機場を管理しているが、建設から年月が経過し老朽化が進んでいる排水機場が多いため、緊急性の高いものから改修・更新を実施
- 県営事業による農村地域防災減災事業 6地区・7排水機場を実施

西寺尾第二排水機場

<施工前>



<施工後>



清野排水機場

<施工前>



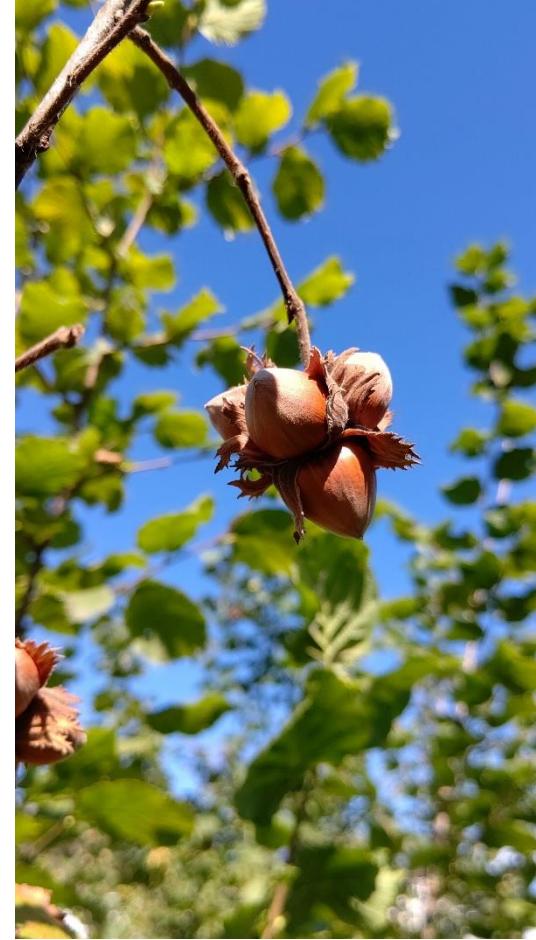
<施工後>



- ヘーゼルナッツの先行栽培者に対するヒアリング調査を実施
- 長野農業農村支援センターと共催でヘーゼルナッツ現地検討会を開催



ヘーゼルナッツの木



ヘーゼルナッツの実

- PR効果が最も見込める首都圏で、本市と集客プロモーションパートナー都市協定を締結している豊島区のサンシャインシティで「まるごと長野市」を開催
【開催日時】 令和5年11月7日（火）
【開催場所】 池袋サンシャインシティ噴水広場



- 本市の果樹生産の主力であるりんごを、主にインバウンド向けにホテル朝食で提供するイベント「『An apple a day keeps the doctor away.』（1日1個りんごを食べれば医者はいらず）」を開催
- 令和6年1月4日（木）～2月29日（木）で市内8ホテルで開催
 - ・ホテルJALシティ長野
 - ・ホテルメトロポリタン長野
 - ・チサングランド長野
 - ・スマイルホテル長野
 - ・相鉄フレッサイン長野駅善光寺口
 - ・長野東急REIホテル
 - ・東横INN長野駅東口
 - ・アパホテル長野



相鉄フレッサイン長野駅善光寺口



チサングランド長野

- 令和5年度の凍霜害被害を受けて国の交付金を活用し令和6年2月より事業開始（令和6年度へ繰越）
- 予算額：15,000千円 補助率：1/2



防霜ファンが設置されている農場
[豊野地区]



防霜ファン
[豊野地区]

- 中山間地域を中心に野生鳥獣による農作物の被害が拡大しており、各地区の有害鳥獣対策協議会（委員会）が行う、各種の防除対策に対する支援
- 国庫事業を活用して、若穂保科区では、住民自らが電気柵等を設置（令和5年度1.55km）

緩衝帯の整備



＜整備前の状況＞

見通しがきかず動物が
隠れやすい環境
[鬼無里新倉地区]



＜整備後の状況＞

見通しがきき動物が
出没しにくい環境に
[鬼無里新倉地区]

電気柵や防護柵の設置



鳥獣被害防止対策として
若穂地区で設置が進む電気柵

トタン併用6段張り電気柵
[保科山内地区]

- 令和元年に稼働した長野市ジビエ加工センターでは、捕獲従事者の協力により前年度を上回る個体数の受入れを行うとともに、積極的な販路拡大によるセンターの収支改善
- ジビエ給食を市内小・中学校の学校給食で提供
- 長野県立大学とのシカ肉の油脂成分の研究やジビエ料理の開発、アドバイザーを活用した販売促進など、ジビエ等の普及促進



長野市ジビエ加工センター



加工された鹿肉



ソルガムジビエバーガー



長野市第二学校給食センター

給食センターでのジビエカレー提供

- 障害者就労事業所の職員及び事業所利用者の農作業技術の向上を支援するため、農作業技術研修会を開催するとともに、農作業依頼とのマッチングを実施
- 農作業技術研修会（農作業体験会）5回開催<年間目標5回>
- 農作業の依頼に対するマッチング71件<年間目標58件>



ジャガイモ収穫作業体験



草刈り研修会

- 令和5年8月8日、長野市農業青年協議会の小林会長(地産地消推進協議会委員)のネギほ場（田子）を視察
- 視察後、若槻公民館会議室で、長野市農業青年協議会員や給食センター等の栄養士との意見交換会を実施
- 長野市農業青年協議会8名、地産地消推進協議会委員5名、栄養士6名のほか、市職員（保健給食課、農業政策課、新産業創造推進局）が参加



小林会長とネギほ場
[田子地区]



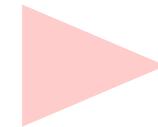
意見交換会出席者
[若槻公民館会議室]

- 令和5年8月上旬、芋井地区で約30分にわたり「雹」が降り、多くのりんご農家のシナノスイート・シナノゴールドにキズが付くなどの被害
- 霜により「えくぼ」のようなキズができてしまったりんごも、食べた人がえくぼができるくらい笑顔になり、生産者もそれを見て笑顔になれるような商品にするべく「えくぼりんご」と名前を付け「えくぼりんごプロジェクト」として発信
- 行き場を失ってしまった410kgものりんごが消費者の元へ

霜により「えくぼ」のようなキズが
できてしまったりんごたち



行き場を失った410kgもの
りんごが消費者の元へ



- 地域の課題解決や地産地消を目的に、川中島町住民自治協議会、長野市内の醸造メーカー3社（長野みなみ風ビール、山の間ブルワリー＆クラフトビアパブ、Mallika Brewing）及び川中島支所が協力し、川中島地区で収穫した規格外の川中島白桃を使用したフルーツエールをセット販売
- 限定200セットが完売



Nagano Craft Beer

ナガノ クラフト ビール



川中島白桃
kawanakajima hakuto
wheat Ale

ABV:5.5%
ほんのり桃の風味
ウィートビールの味わいを
保つつつ、白桃の風味が
ほのかに味わえる。



ピーチジャスミン
kawanakajima hakuto
Fruit Ale

ABV:7.0%
桃の香りや味はそのままに後
から感じるジャスミンの香り、
IPAの苦味が余韻として
楽しめる。



この桃色の空、しろ
shinshu hakuto
Fruit Wheat Ale

ABV:5.0%
川中島白桃を80kgを
農家から直接仕入れ使用
ほんのりピンクが浮かぶ
見た目もかわいい。

Nagano fruit ale(ナガノフルーツエール)3本セット

- 長野市農業公社では、地域ブランド「ながのいのち」で地元産農産物・加工品の販売と消費拡大を図るため、アンテナショップを開設
- 開設場所：MIDORI長野（1Fフルーツカンパニー店舗内）
- 開設日：令和6年3月1日
- 出店者：10会員／103商品

アンテナショップ



アンテナショップ売場

他の販売促進(R5新規)



R5.9.23
旬菜市in OYAKI FARM



R5.11.16～11.16 のもの
(JR東京・上野・秋葉原駅)



R5.11.7～12.6
長野電鉄長野駅

- 令和5年12月13日、松代農村民泊の会を設立
- 鬼無里、大岡、信里、芋井、七二会、信州新町、若穂に松代を加え、8地区で農家民泊の受入れを実施



R5.12.13 松代支所